

老舗直売所 経営危機からの復活

静岡県川根本町・四季の里

写真〓鈴木千佳 文〓編集部

茶農家の母ちゃんたちが始めた直売所「四季の里」。1986年の開店以来、経営は15年連続右肩上がり。年間十数万人の来店で、売り上げは一時1億2000万円まで伸びた。だがその後は、常連客の高齢化や直売所の増加などで、10年前にはピーク時の3分の1まで激減。数千万円の借金も背負った。復活の力ぎは、移動販売にあった。

